

【青森県版】

EMIS入力(未・済 (日時 月 日 時 分 入力者所属名

))

避難所情報 日報
(共通様式)

活動日	記載者(所属・職名)
年 月 日	

記載例

避難所活動の目的:

太枠白抜きはすみやかに把握すべき事項(把握次第、市町村に在住する県支援チームへ提出)

- ・公衆衛生的立場から避難所での住民の生活を把握し、予測される問題と当面の解決方法、今後の課題と対策(男女の数が不明な場合は記載不)
- ・個人や家族が被災による健康レベルの低下をできるだけ防ぐための生活行動が取れるよう援助する。

避難所の概況	避難所名	所在地(市町村名)	避難者数 (男: 人 女: 人)
	○○商業高等学校	○○市	450人 (昼: 人 夜: 人)
	電話	FAX メールアドレス	施設の広さ 1,878㎡
組織や活動	スペース密度	過密・ 適度 ・余裕	1人当たり専有面積 4.2 ㎡くらい
	交通機関(避難所と外との交通手段)	施設の概要図(屋内・外の施設、連絡系統などを含む)	
	管理統括・代表者の情報		スフィア基準算出避難者定員(3.5㎡/人) 537人
	氏名(立場) 校長		⇒過剰避難者数(適度なスペース密度:短期) -87人
	その他(住所)		病床基準算出避難者定員(6.4㎡/人) 293人
	連絡体制 / 指揮・命令系統		⇒過剰避難者数(余裕なスペース密度:長期) 157人
	自主組織 有()・無		
	外部支援 有(チーム数: , 人数: 人)・ 無		チーム名称 ()
	有の場合→医療チーム、保健師チーム、その他()		
	ボランティア 有(チーム数: , 人数: 人)・無		避難者への情報伝達手段(黒板・掲示板・マイク・チラシ配布など)
有の場合、職種()			
医療の提供状況			
救護所 有・無 巡回診療 無			
地域の医師との連携 有・無			
現在の状況		対応	
ライフライン	電気	可(開通)・ 不可(不通) 予定()	スフィア基準算出必要蛇口数(1個/250人) 2個
	ガス	可(開通)・ 不可(不通) 予定()	⇒実際の蛇口数 0個
	水道	飲料可(開通)・利用可(開通)・ 不可(不通) 予定()	スフィア基準算出必要生活用水(6L/日/人) 2,700L/日/避難所
	飲料水	十分(開通)・ 不足(開通) ・無(不通) 予定()	⇒実際の生活用水供給量 1,500L/日/避難所
	固定電話	可(開通)・不可(不通) 予定()	スフィア基準算出必要飲料水(3L/日/人) 1,350L/日/避難所
	携帯電話	可(開通)・不可(不通) 予定()	⇒実際の配付数 1.7L/日/人 765L/日/避難所
環境的側面	洗濯機	無・有 (使用可・使用不可)	○生活用水、飲料水 他市町村からの給水車が対応も、給水袋等への配付に時間がかかり、配付が間に合っていない。
	冷蔵庫	無・有 (使用可・使用不可)	
	冷暖房	無・ 有 (使用可・使用不可)	
	照明	無・有 (使用可・使用不可)	スフィア基準算出必要トイレ数(1箇所/50人) 9箇所 ○仮設トイレ6箇所設置
	調理設備	無・有 (使用可・使用不可)	
	トイレ	無(使用不可)・ 有(使用可) (6箇所) 清掃 不良 手洗い場 不良・普・良 手指消毒 不良・普・良	
	風呂	無・有 (清掃状況:)	
喫煙所	無・有 (分煙: 無・有)		
生活環境の衛生面	清掃状況	不良・普・良	床の清掃 無・有
	ゴミ収集場所	無・有	屋内土足禁止 無・ 有
	換気・温度・湿度等	空調管理	不適・適
	粉塵	無・有	生活騒音 不適・適
	寝具	無・有	寝具乾燥対策 無・有
	ペット対策	無・有	ペットの収容場所 無・有
食事の供給	食事	1回・2回・ 3回 十分・ 不足 ・無	要配慮:1~5歳(ビタミンA)、6~14歳(Ca)、月経中貧血既往歴(鉄)、高血圧予防(Na)
	炊き出し	無・有	

【青森県版】 EMIS入力(未・済 (日時 月 日 時 分 入力者所属名))

避難所情報 日報
(共通様式)

避難所名	活動日	記載者(所属・職名)
〇〇商業高等学校	年 月 日	

避難所活動の目的: **太枠白抜きはすみやかに把握すべき事項(把握次第、市町村に在住する県支援チームへ提出)**

- ・公衆衛生的立場から避難所での住民の生活を把握し、予測される問題と当面の解決方法、今後の課題と対策を検討する。
- ・個人や家族が被災による健康レベルの低下をできるだけ防ぐための生活行動が取れるよう援助する。

		本日の状態			対応・特記事項		
配慮を要する人	高齢者	185人	うち75歳以上	人	配慮を要する人の全体像	要援護者数	人
			うち要介護認定者数	人		うち全介助	人
			うち妊婦健診受診困難者数	人		うち一部介助	人
						うち認知障害	人
		妊婦	0人			外国人	人
		産婦	0人				
		乳児	6人				
	幼児・児童	25人	うち身体障害児	人	健康調査実施数	人	
			うち知的障害児	人	うち健康相談実施数	人	
			うち発達障害児	人	(*健康相談実施数は、「避難所等相談対応票」上の相談対応内容が記載された人の数が該当します)		
			うち身体障害者	人	実施結果(援助内容)	場面相談で終了	人
	うち知的障害者	人	健康相談継続	人			
うち精神障害者	人	受診勧奨	人				
うち発達障害者	人	市町村へ引継	人				
	難病患者	人			医療チーム等へ引継	人	
	在宅酸素療養者	人			その他(同伴受診等)	人	
	人工透析者	人					
	アレルギー疾患児・者	人					
						対応・特記事項	
服薬者数	服薬者		うち高血圧治療薬	人			
			うち糖尿病治療薬	人			
			うち向精神薬	人			
有症状者数	人数の把握	総数	うち乳児・幼児	うち妊婦	うち高齢者	専門的医療ニーズ ◎有(緊急)・○有(≠緊急)・×無	
	外傷	人	人	人	人	小児疾患 ○	
	感染症症状	下痢	4人	人	人	人	精神疾患 ◎有(緊急)・○有(≠緊急)・×無
		嘔吐	2人	人	人	人	周産期 ◎有(緊急)・○有(≠緊急)・×無
		発熱	12人	9人	人	人	歯科 ◎有(緊急)・○有(≠緊急)・×無
		咳	数人	人	人	人	対応・特記事項
	その他	便秘	人	人	人	人	○乳児・幼児
		食欲不振	人	人	人	人	乳児・幼児の発熱が増えている模様
		頭痛	人	人	人	人	
		不眠	人	人	人	人	
	不安	人	人	人	人		
防疫的側面	食中毒様症状(下痢、嘔吐など)						
	風邪様症状(咳・発熱など)						
	感染症症状、その他						
まとめ	全体の健康状態						
	活動内容						
	アセスメント 生活用水;基準2,700L/日/避難所に対し1,500L/日/避難所、飲用水;基準1,350L/日/避難所に対し765L/日/避難所、トイレ;基準9箇所に対し6箇所、乳児・幼児発熱数9人(乳児・幼児・児童31人のうち)						
課題/申し送り(概要は、保健医療活動チームの配置の必要性等基準のない項目について1行で簡潔に記載のこと)							
【概要】→ 乳児・幼児の発熱の患者が増えており小児科医等の診療が必要。							
○基準を満たすための必要量 生活用水1,200L/日/避難所、飲料水585L/日/避難所、トイレ数;3箇所							